

# 建設経済情報「速報値」( 5月報告 )

平成 20 年 5 月 16 日  
企画部 技術管理課

## < 東北地方の現況と見通し >

**鉱工業生産指数は 0.8%低下、有効求人倍率 0.02 ポイント低下など、日本銀行の地域経済報告が言う様に、東北地域の景気は、足踏み感がみられている。**

**一方、公共工事請負金額の総額は東日本建設業保証㈱調べでは減少傾向にあると言われている。こうした中、20 年 4 月は前年同月比 27.5%減の 1,208 億円となった。**

### 1 . 東北地方の景気動向

20 年 3 月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、103.4 と前年同月比 0.8%低下、有効求人倍率(季節調整済)は、0.67 倍と前年同月比 0.11 ポイント低下。

20 年 4 月の景気現状判断(DI)は、33.9 と前年同月比 13.9 ポイント低下。

### 2 . 建設業の動向

20 年 3 月の建設工事受注金額は、前年同月比 9.8%の減。

20 年 3 月の建築物着工床面積は前年同月比 21.1%の増、新設住宅着工戸数は前年同月比 18.0%の減、建設労働需給不足率は 1.3%と過剰傾向。

20 年 4 月の全企業倒産は件数で前年同月比 28.3%の増、負債額は前年同月比 39.5%の減少。

なお、建設業の倒産件数は 25 件(前年同月比 16.7%減)、負債額は 90 億円(前年同月比 38.5%増)と全産業で最多。

## 目 次

### < 施工 >

公共工事請負金額	1
建設工事受注金額	3
建築物着工床面積	5
新設住宅着工戸数	7
19 年度事業費等見込み額	9

### < 労働 >

建設労働需給の不足率	10
------------	----

### < 倒産 >

企業倒産	11
------	----

### < 景気 >

企業短期経済観測	13
----------	----

< 参考：主な経済指標 >	14
---------------	----

景気現状判断 (DI)

鉱工業生産指数

大型小売店販売額

消費者物価指数

有効求人倍率

完全失業率

輸出入額

# 施工

## 1. 公共工事請負金額（20年4月実績。東日本建設業保証）

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で27.5%減の1,208億円となっている。

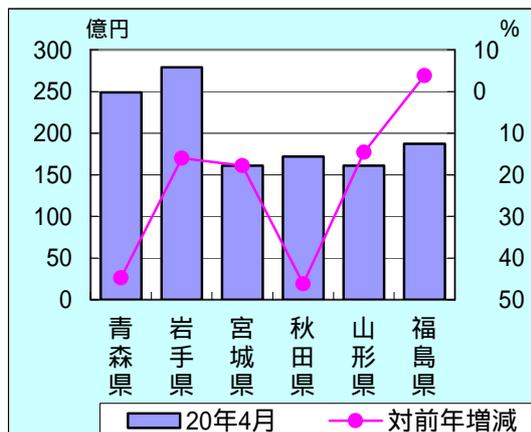
内訳は、地方公社(22.5%増)が増加となっているものの、市町村(34.0%減)、国(31.8%減)、県(25.9%減)、独立行政法人等(23.5%減)が減少となっている。

県別の前年同月比では、福島県(3.8%増)が増加となっているものの、秋田県(46.2%減)、青森県(44.8%減)、宮城県(17.8%減)、岩手県(16.0%減)、山形県(14.6%減)が減少となっている。

### 公共工事請負金額

単位:億円 %

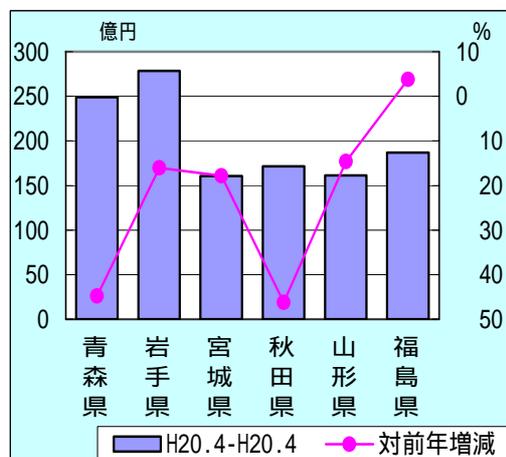
	20年4月	対前年増減
東北計	1,208	27.5
青森県	249	44.8
岩手県	279	16.0
宮城県	161	17.8
秋田県	172	46.2
山形県	161	14.6
福島県	187	+3.8



### 公共工事請負金額年度内累計

単位:億円 %

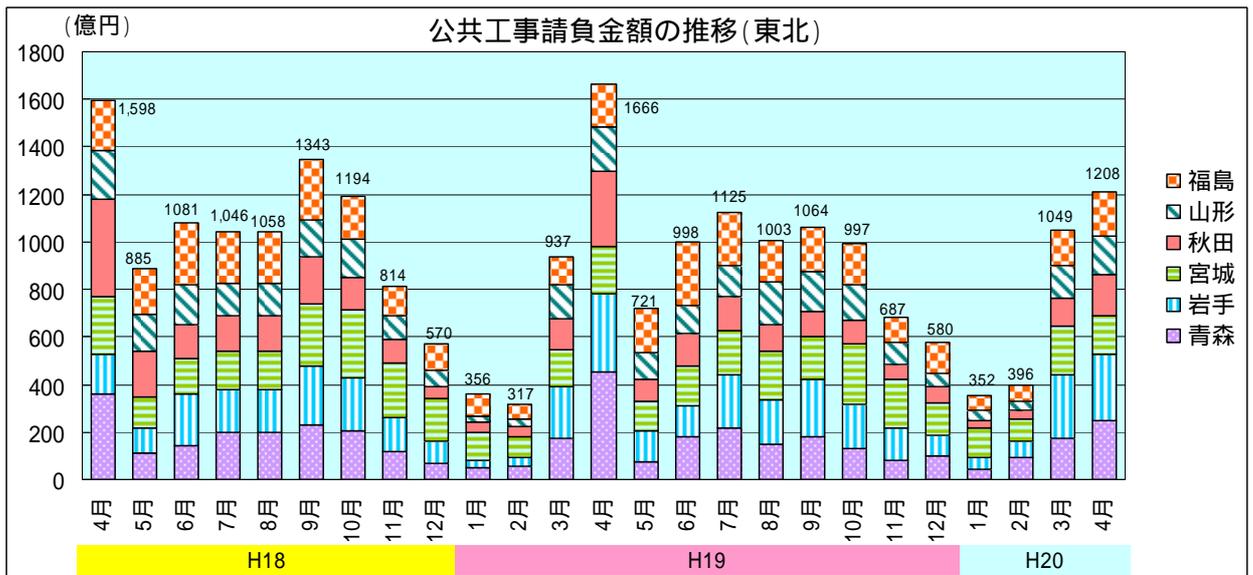
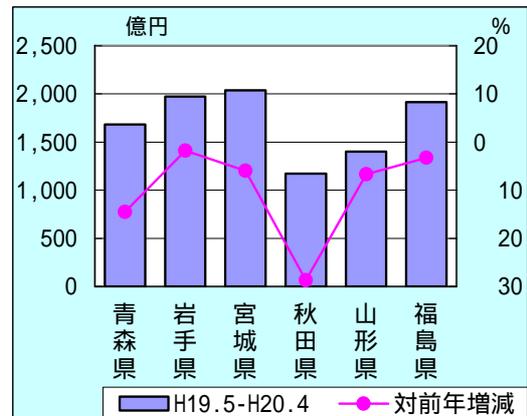
	H19.4-H19.4	H20.4-H20.4	対前年増減
東北計	1,666	1,208	27.5
青森県	451	249	44.8
岩手県	332	279	16.0
宮城県	195	161	17.8
秋田県	319	172	46.2
山形県	189	161	14.6
福島県	180	187	+3.8



### 公共工事請負金額 1 年累計

単位: 億円 %

	H18.5-H19.4	H19.5-H20.4	対前年増減
東北計	11,267	10,180	9.7
青森県	1,969	1,683	14.5
岩手県	2,009	1,973	1.8
宮城県	2,166	2,037	5.9
秋田県	1,644	1,172	28.7
山形県	1,501	1,400	6.7
福島県	1,978	1,914	3.2



## 2. 建設工事受注金額（20年3月実績。国土交通省）

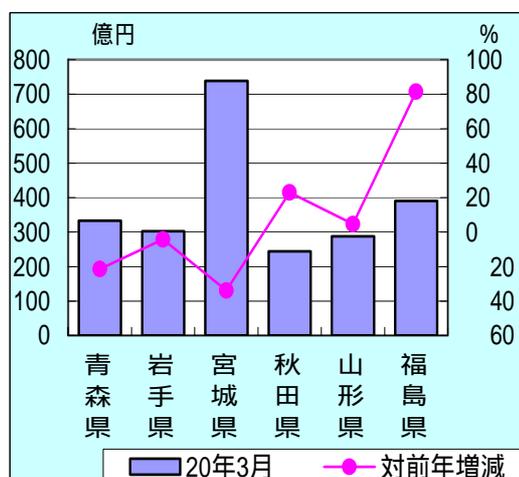
全国の受注高は6兆3,041億円で、前年同月比0.3%減となった。

東北は前年同月比で、福島県（81.5%増）秋田県（23.0%増）山形県（4.5%増）が増加となっているものの、宮城県（33.9%減）青森県（21.4%減）岩手県（4.2%減）が減少となり、全体で9.8%減の2,294億円となった。

### 建設工事受注金額

単位：億円 %

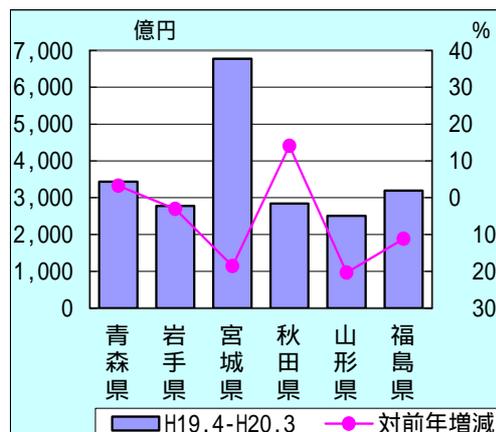
20年3月	受注高計	対前年増減
全国	63,041	0.3
東北計	2,294	9.8
青森県	333	21.4
岩手県	302	4.2
宮城県	739	33.9
秋田県	244	+23.0
山形県	287	+4.5
福島県	390	+81.5



### 建設工事受注金額年度内累計

単位：億円 %

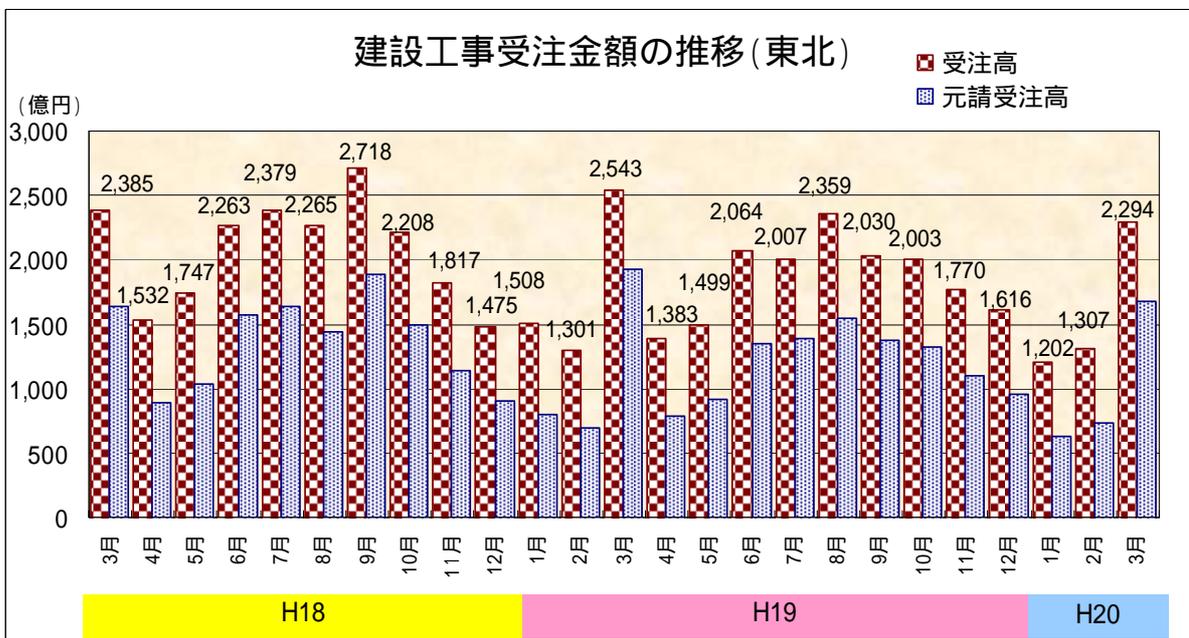
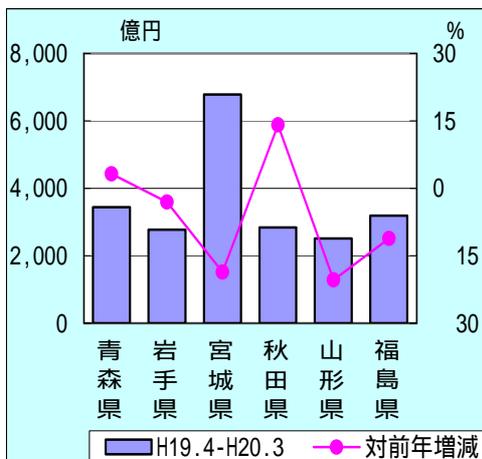
	H18.4-H19.3	H19.4-H20.3	対前年増減
全国	519,617	529,015	+1.8
東北計	23,756	21,534	9.4
青森県	3,331	3,439	+3.2
岩手県	2,862	2,774	3.1
宮城県	8,327	6,778	18.6
秋田県	2,490	2,841	+14.1
山形県	3,150	2,508	20.4
福島県	3,596	3,193	11.2



### 建設工事受注金額1年累計

単位:億円 %

	H18.4-H19.3	H19.4-H20.3	対前年増減
全国	519,617	529,015	+ 1.8
東北計	23,756	21,534	9.4
青森県	3,331	3,439	+ 3.2
岩手県	2,862	2,774	3.1
宮城県	8,327	6,778	18.6
秋田県	2,490	2,841	+ 14.1
山形県	3,150	2,508	20.4
福島県	3,596	3,193	11.2



### 3. 建築物着工床面積 (20年3月実績。国土交通省)

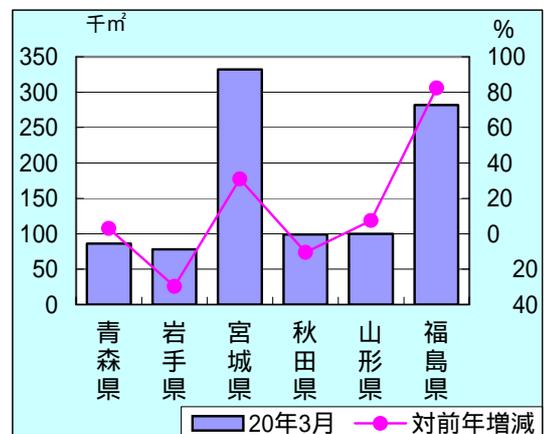
全国の建築物着工床面積は、前年同月比で、非居住用(15.6%増)、居住用(12.4%減)が減少したため、全体では3.1%減の13,258千㎡となった。

東北は前年同月比で、岩手県(29.8%減) 秋田県(10.5%減)が減少しているものの、福島県(82.3%増) 宮城県(30.9%増)、山形県(7.4%増) 青森県(3.0%増)が増加しており、全体では21.1%増の977千㎡となった。

#### 建築物着工床面積

単位:千㎡ %

	20年3月	対前年増減
全 国	13,258	3.1
東北計	977	+21.1
青森県	86	+3.0
岩手県	78	29.8
宮城県	332	+30.9
秋田県	99	10.5
山形県	100	+7.4
福島県	282	+82.3



#### 建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡ %

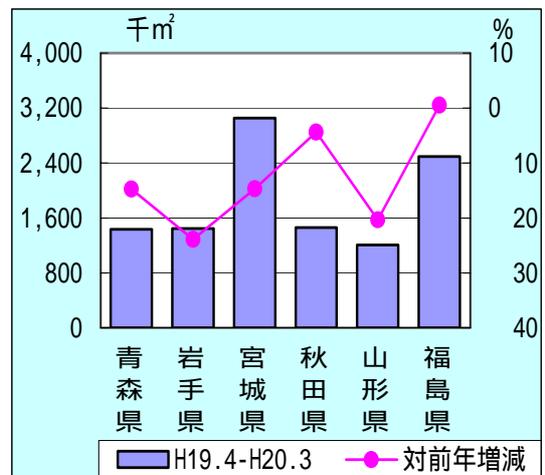
	H18.4-H19.3	H19.4-H20.3	対前年増減
全 国	187,161	157,220	16.0
東北計	12,686	11,093	12.6
青森県	1,685	1,437	14.7
岩手県	1,898	1,444	23.9
宮城県	3,577	3,051	14.7
秋田県	1,527	1,460	4.4
山形県	1,517	1,208	20.4
福島県	2,483	2,496	+0.5



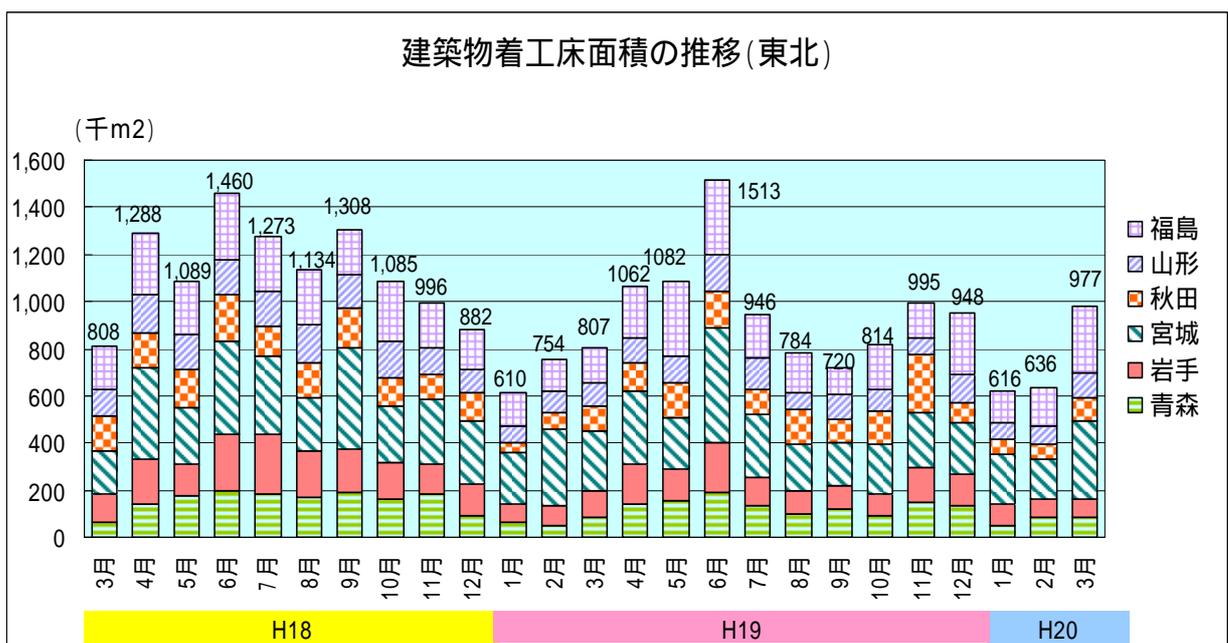
### 建築物着工床面積 1年累計

単位:千㎡ %

	H18.4-H19.3	H19.4-H20.3	対前年増減
全 国	187,161	157,220	16.0
東北計	12,686	11,093	12.6
青森県	1,685	1,437	14.7
岩手県	1,898	1,444	23.9
宮城県	3,577	3,051	14.7
秋田県	1,527	1,460	4.4
山形県	1,517	1,208	20.4
福島県	2,483	2,496	+0.5



### 建築物着工床面積の推移(東北)



#### 4. 新設住宅着工戸数（20年3月実績。国土交通省）

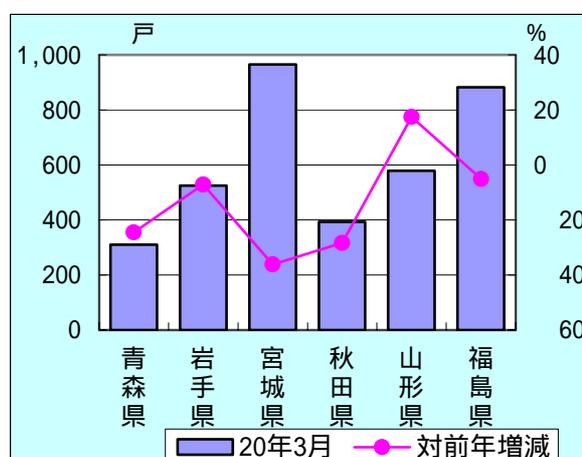
全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で給与住宅（344.9%増）が増加しているものの、貸家（22.0%減）分譲住宅（18.0%減）持家（6.1%減）が減少したため、全体では15.6%減の83,991戸となった。

東北は前年同月比で、山形県（17.4%増）が増加となっているものの、宮城県（36.1%減）秋田県（28.4%減）青森県（24.5%減）、岩手県（7.1%減）福島県（5.1%減）が減少となり、全体では18.0%減の3,655戸となった。

#### 新設住宅着工戸数

単位：戸 %

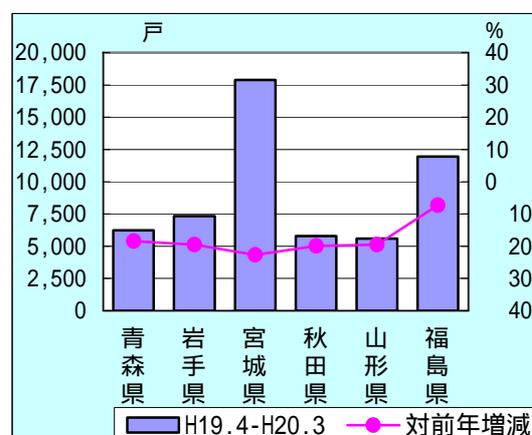
	20年3月	対前年増減
全 国	83,991	15.6
東北計	3,655	18.0
青森県	311	24.5
岩手県	525	7.1
宮城県	965	36.1
秋田県	393	28.4
山形県	579	+ 17.4
福島県	882	5.1



#### 新設住宅着工戸数年度内累計

単位：戸 %

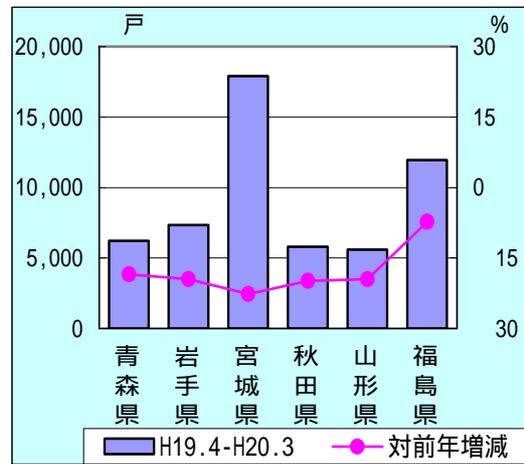
	H18.4-H19.3	H19.4-H20.3	対前年増減
全 国	1,285,246	1,035,598	19.4
東北計	66,966	54,798	18.2
青森県	7,637	6,228	18.4
岩手県	9,115	7,338	19.5
宮城県	23,142	17,895	22.7
秋田県	7,237	5,797	19.9
山形県	6,944	5,590	19.5
福島県	12,891	11,950	7.3



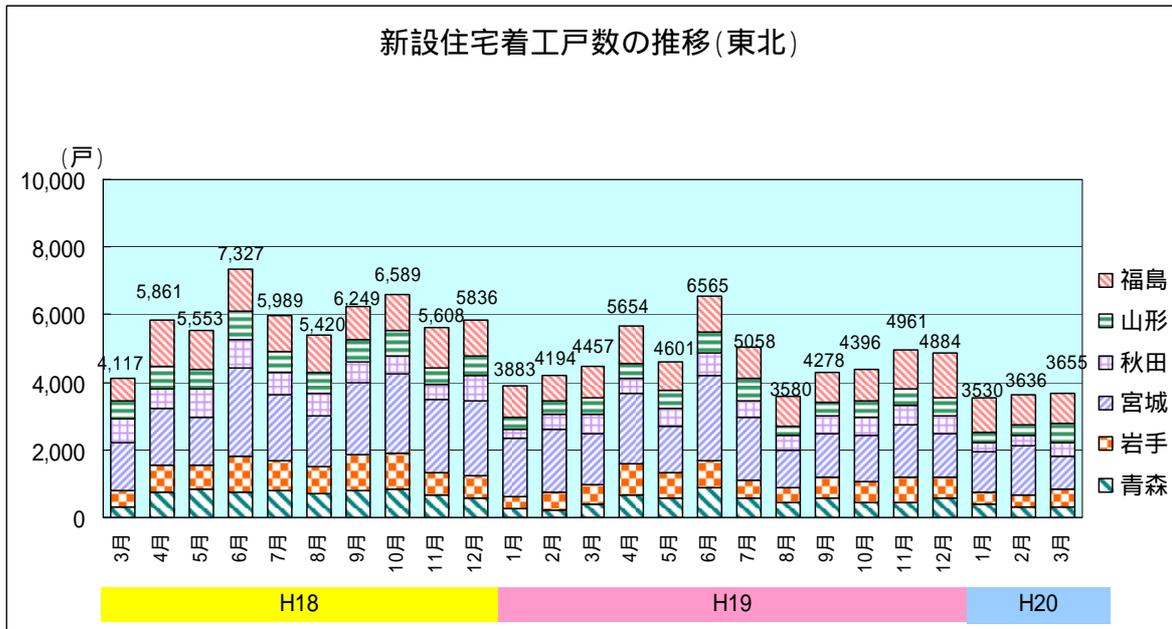
### 新設住宅着工戸数 1年累計

単位:戸 %

	H18.4-H19.3	H19.4-H20.3	対前年増減
全 国	1,285,246	1,035,598	19.4
東北計	66,966	54,798	18.2
青森県	7,637	6,228	18.4
岩手県	9,115	7,338	19.5
宮城県	23,142	17,895	22.7
秋田県	7,237	5,797	19.9
山形県	6,944	5,590	19.5
福島県	12,891	11,950	7.3



### 新設住宅着工戸数の推移(東北)



## 5 . 19 年度事業費等見込み額

(19 年 12 月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

19 年度における東北全体の事業費は 1 兆 7,838 億円、前年度同期比は 8.7% 減となっている。本工事費は 1 兆 5,943 億円、前年度同期比は 6.1% 減となっている。

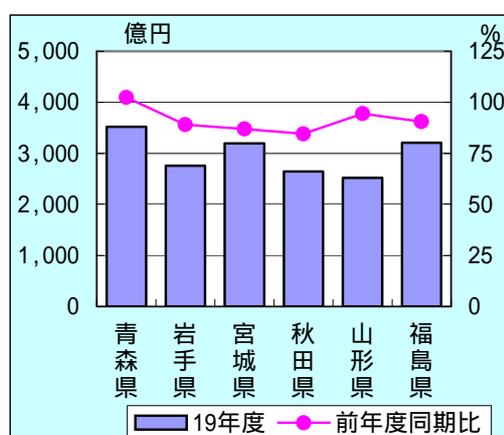
なお、第 3 四半期まで( 4 月～ 12 月 )の本工事費の発注実績額は、1 兆 3,216 億円となり、発注率は約 82.9% となっている。

### 19 年度事業費等見込み額

#### 1) 事業費

単位:億円 %

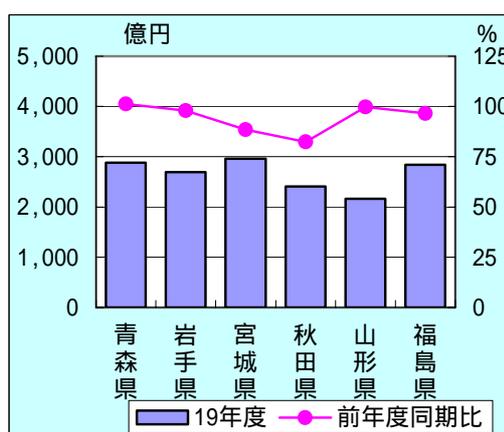
	19 年度	18 年度	前年度同期比
東北計	17,838	19,540	91.3
青森県	3,522	3,442	102.3
岩手県	2,755	3,091	89.1
宮城県	3,196	3,678	86.9
秋田県	2,643	3,125	84.6
山形県	2,515	2,665	94.4
福島県	3,207	3,539	90.6



#### 2) 本工事費

単位:億円 %

	19 年度	18 年度	前年度同期比
東北計	15,943	16,974	93.9
青森県	2,882	2,846	101.3
岩手県	2,694	2,751	97.9
宮城県	2,959	3,344	88.5
秋田県	2,408	2,923	82.4
山形県	2,161	2,167	99.7
福島県	2,840	2,943	96.5



# 労働

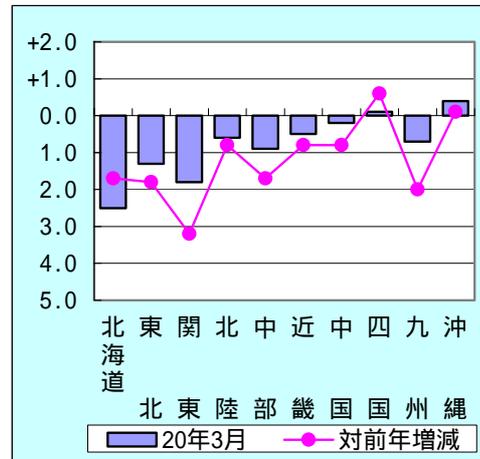
## 1. 建設労働需給の不足率（20年3月調査。国土交通省）

全国8職種計の不足率（原数値）は、 1.0%と過剰傾向となっている。

東北管内における不足率（原数値）は、 1.3%と過剰傾向となっている。

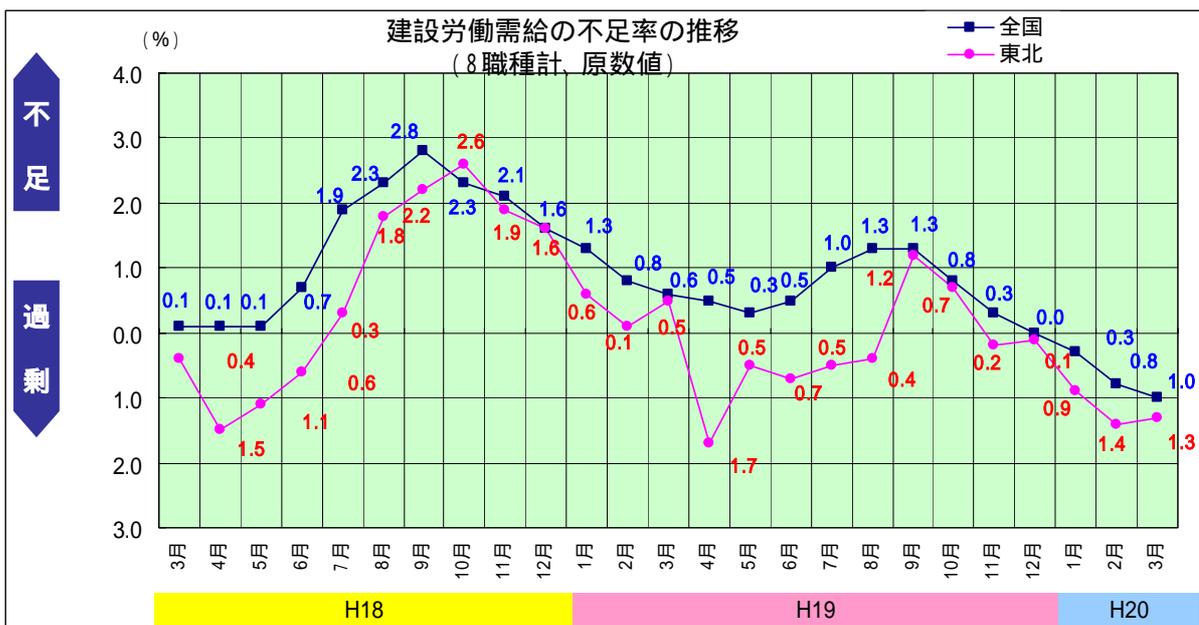
建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	20年3月	対前年増減
全国	1.0	1.6
北海道	2.5	1.7
東北	1.3	1.8
関東	1.8	3.2
北陸	0.6	0.8
中部	0.9	1.7
近畿	0.5	0.8
中国	0.2	0.8
四国	+0.1	+0.6
九州	0.7	2.0
沖縄	+0.4	+0.1



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足、マイナス（印）は過剰。原数値
- 2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(印)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電気、配管工。



## 倒産

### 1. 企業倒産（20年4月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ）

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比128.3%の77件となっている。県別では、山形県（90.9%）が減少となっているものの、岩手県（260.0%）、福島県（172.7%）、青森県（122.2%）が増加し、宮城県（100.0%）、秋田県（100.0%）が横ばいとなっている。

負債額では、岩手県（2106.8%）、青森県（454.3%）、宮城県（155.5%）、秋田県（136.8%）が増加しているが、山形県（65.0%）、福島県（18.9%）が減少となっており、全体でも60.5%と減少している。

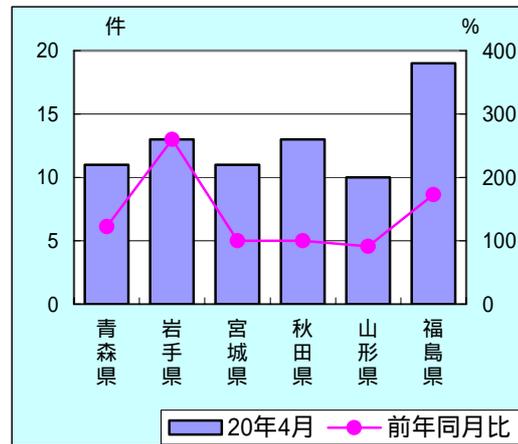
なお、建設業の倒産件数は前年同月比83.3%となっており、全産業で最多の25件となっている。

#### 企業倒産状況

##### 1) 件数

単位:件 %

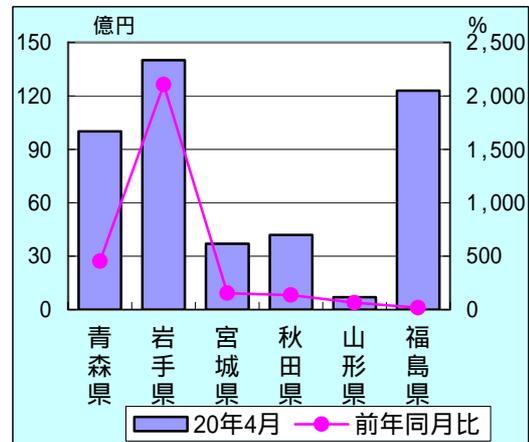
	20年4月	前年同月比
東北計	77	128.3
青森県	11	122.2
岩手県	13	260.0
宮城県	11	100.0
秋田県	13	100.0
山形県	10	90.9
福島県	19	172.7
東北計のうち 建設業	25	83.3

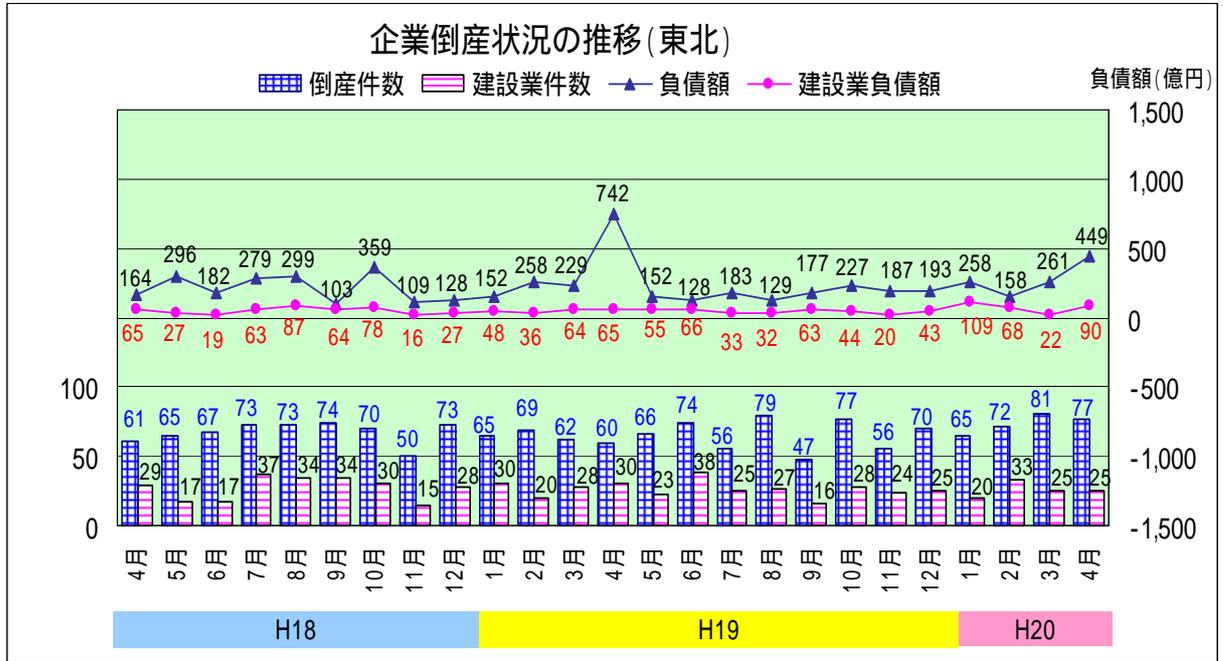


##### 2) 負債額

単位:億円 %

	20年4月	前年同月比
東北計	449	60.5
青森県	100	454.3
岩手県	140	2,106.8
宮城県	37	155.5
秋田県	42	136.8
山形県	7	65.0
福島県	123	18.9
東北計のうち 建設業	90	139.1





企業倒産件数年度内累計

	単位:件 %		
	H19.4-H19.4	H20.4-H20.4	対前年増減
東北計	60	77	+ 28.3
東北計のうち 建設業	30	25	16.7

企業倒産件数1年累計

	単位:件 %		
	H18.5-H19.4	H19.5-H20.4	対前年増減
東北計	801	820	+ 2.4
東北計のうち 建設業	320	309	3.4

企業倒産負債額年度内累計

	単位:億円 %		
	H19.4-H19.4	H20.4-H20.4	対前年増減
東北計	742	449	39.5
東北計のうち 建設業	65	90	+ 38.5

企業倒産負債額1年累計

	単位:億円 %		
	H18.5-H19.4	H19.5-H20.4	対前年増減
東北計	3,136	2,502	20.2
東北計のうち 建設業	594	645	+ 8.6

## 景 気

### 1. 企業短期経済観測

〔東北地区6県。四半期毎(3、6、9、12月)日本銀行仙台支店〕

2008年3月調査が最新のデータとなっております。

#### 1) 業況判断

製造業については、4と前回調査(3)に比べ7ポイントに悪化している。

- ・これを業種別にみると、鉄鋼(46 23)、繊維(0 20)、一般機械(21 6)などが悪化している。
- ・輸送用機械(34 50)、化学(22 11)などが改善している。

非製造業については、28と前回調査(21)に比べ7ポイントに悪化している。

- ・これを業種別にみると、飲食店・宿泊(10 32)、リース(0 20)、運輸(18 34)などが悪化している。
- ・一方、情報通信(30 25)が改善している。

先行きは、製造業(4 8)が幾分悪化、非製造業(28 26)が幾分改善が見込まれている。

#### 2) 売上高・経常利益

##### (1) 2008年度計画

製造業は、売上高は増収(前年度比3.6%)計画となっているものの、経常利益は減益(前年度比1.1%)を見込んでいる。

非製造業は、売上高は増収(前年度比1.4%)計画となっているものの、経常利益は増益(前年度比11.8%)を見込んでいる。

#### 3) 設備投資額

##### (1) 2008年度計画

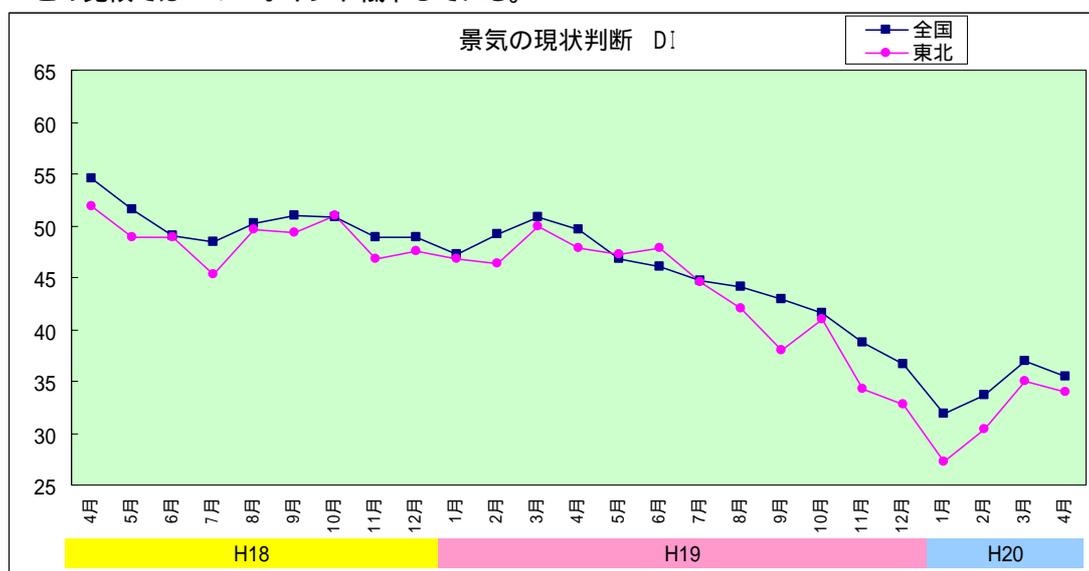
製造業は、前年度比39.0%の計画となっている。

非製造業は、前年度比1.1%の計画となっている。

## 主な経済指標

### 1. 景気現状判断 DI (20年4月 内閣府 景気ウォッチャー調査)

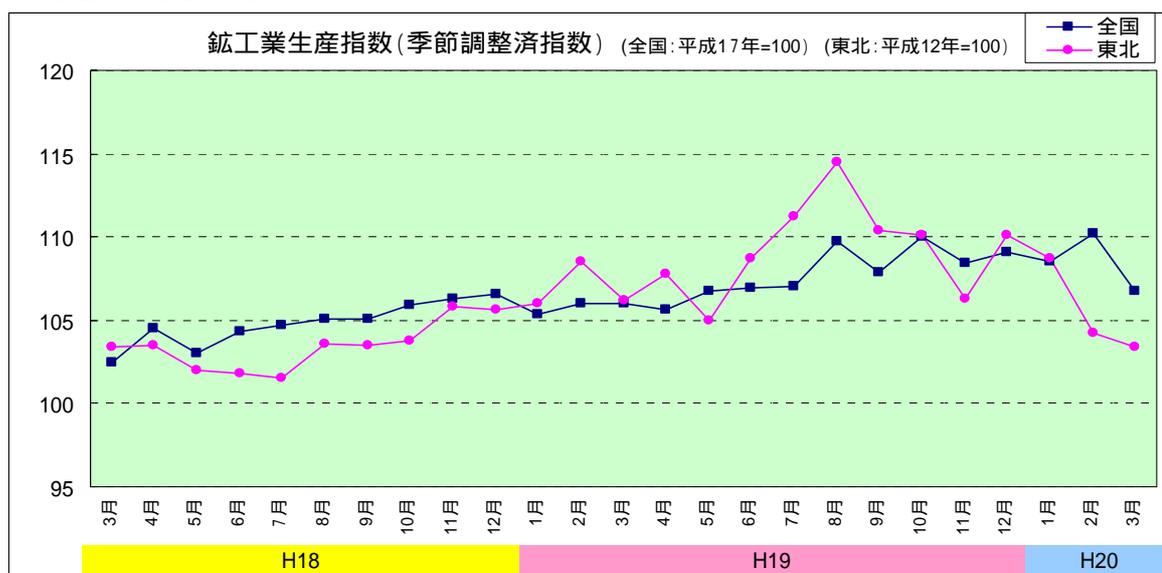
4月の現状判断DIは、33.9で前年同月と比較すると13.9ポイント低下、前月との比較では1.1ポイント低下している。



DIが50を上回れば景気は「良い」、下回れば「悪い」と判断できる

### 2. 鉱工業生産指数 (20年3月 東北経済産業局 東北地域鉱工業生産動向)

3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、103.4(前年同月比0.8%低下)となり、3ヶ月連続で低下した。繊維工業、電気機械工業、電子部品・デバイス工業等が低下に寄与した。



平成17年=100(全国)

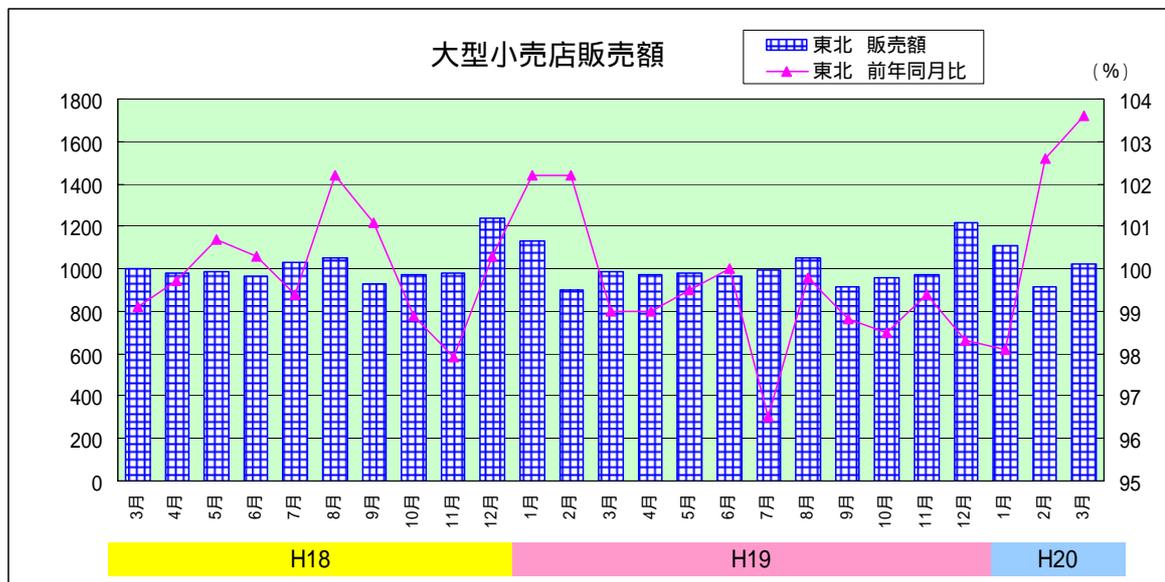
平成12年=100(東北)

最新月の値は速報値

値は季節調整済み

### 3. 大型小売店販売額（20年3月 東北経済産業局 大型小売店販売額動向）

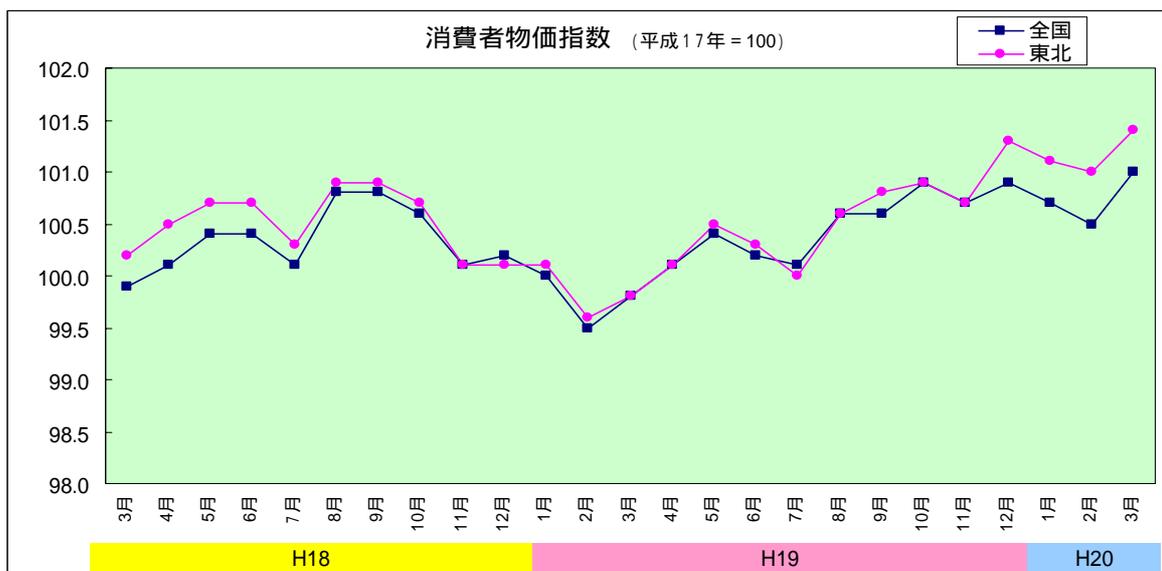
3月の大型小売店販売額は、全店舗ベースで前年同月比3.6%増となった。業態別では、百貨店は同1.2%増、スーパーが同4.4%増となった。



値は全店舗ベース

### 4. 消費者物価指数（20年3月 総務省 消費者物価指数）

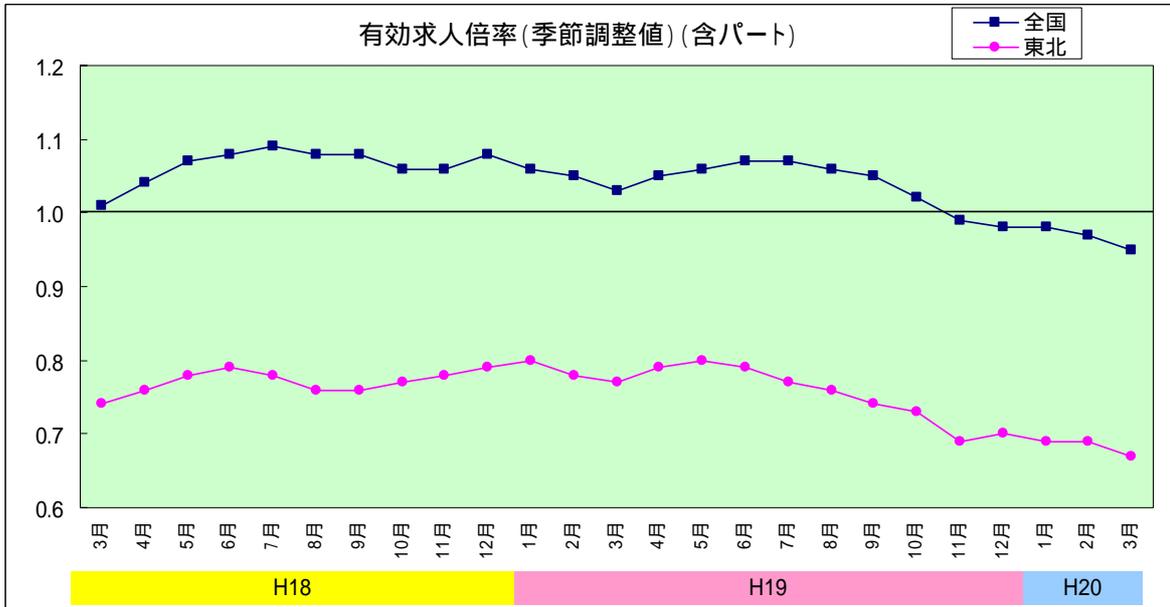
消費者物価指数は、平成17年を100として101.4となり、前月比は0.4%の上昇。前年同月比は1.6%の上昇となった。



平成17年=100

## 5. 有効求人倍率(20年3月 厚生労働省 一般職業紹介状況)

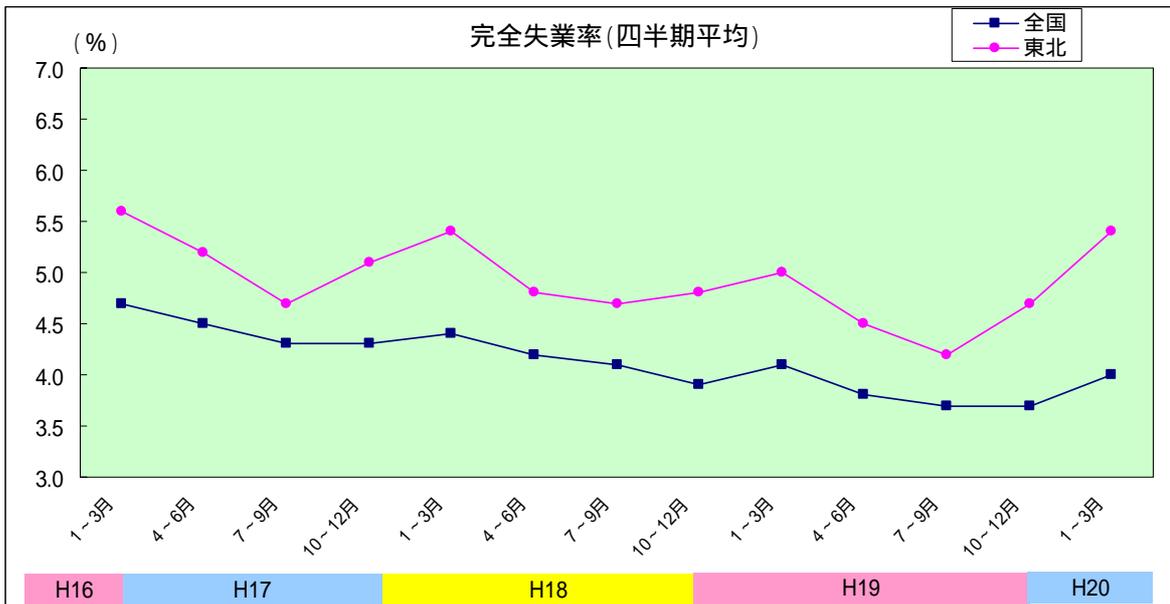
有効求人倍率は、0.67倍(季節調整値)と前月比0.02ポイントと低下、前年同月比は0.11ポイントの低下となった。



値は季節調整済み

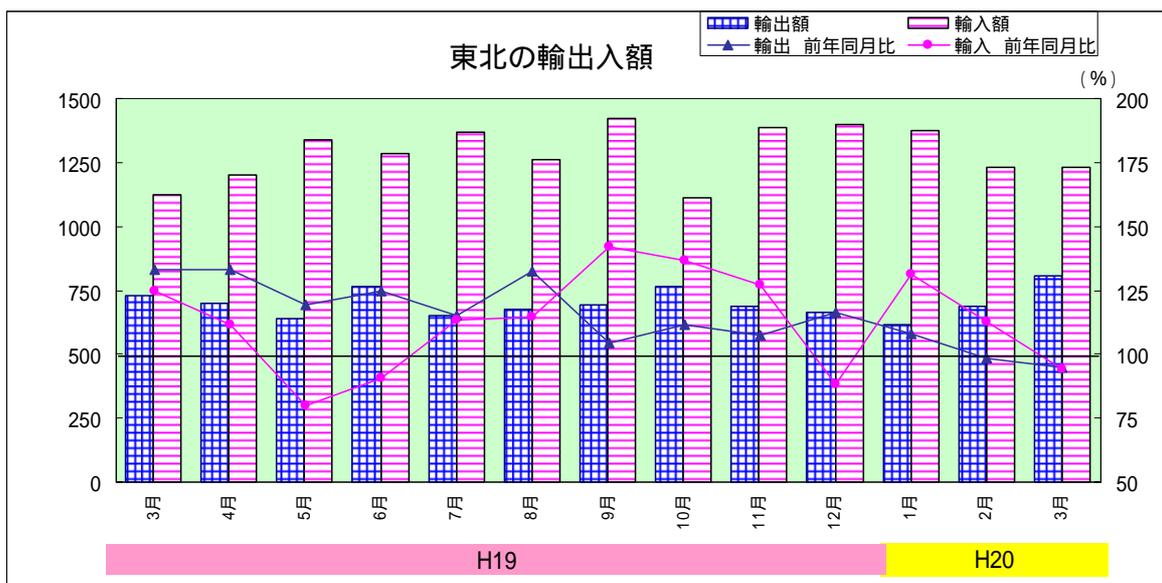
## 6. 完全失業率(20年1~3月期 総務省 労働力調査)

1~3月期の完全失業率(原数値)は5.4%で前年同期に比べ0.4ポイントの上昇となり悪化している。



## 7. 輸出入額（20年3月 横浜、東京、函館税関 貿易統計）

輸出は前年同月比110.9%の805.9億円、輸入では、前年同月比109.6%の1,231.7億円となり、ともに前年同月を上回っている。



値は全て速報値